

平成30年度 京都センコー運輸 安全品質環境衛生管理 活動計画書

社長承認 立案

作成日 平成30年4月1日
 京都センコー運輸株式会社

平成29年度の振り返り (H30年2月28日時点)						
1.安全・品質・環境・衛生活動結果						
① ①車禍事故 (H29年12月末時点)						
	トラック・トラクタ台数	①年間総走行距離	車禍事故件数	②内) 道路上事故件数	度数率 (②/①*100万)	達成状況
自会社	59	1,868,258	3	2	1.07	未達
協力会社	5	—	0	0	—	—
合計	64台	1868258km	3件	2件	—	—
② ②労働災害 (H30年2月末時点)						
	常時労働者数	①総労働時間	災害件数	②休業4日以上	度数率 (②/①*100万)	達成状況
社員	75	160,418	0	0	0.00	達成
直パート	4	—	0	0	#DIV/0!	達成
派遣社員	4	—	0	0	#DIV/0!	達成
協力会社社員	—	—	0	0	—	達成
合計	83人	160,418	0件	0件	—	—
③ ③残酒反応結果 (車輦営業所のみ)						
			0件			達成状況
						達成
④ ④安全実力度評価結果 (法令)						
	評価時の適合率	改善後の適合率	100%	未改善	0件	達成
【主な未改善項目】						
①点呼不備 ②拘束時間オーバー ③運転者台帳未更新						
⑤ ⑤品質事故						
	重大品質事故	目標	0件	結果	0件	達成
	品質事故	目標	17件	結果	18件	未達
	事故費	目標	千円	結果	千円	達成
	立替金	目標	千円	結果	千円	達成
⑥ ⑥CS活動 (トップ診断等)						
	上期	目標	94点	結果	96点	達成
	下期	目標	94点	結果	96点	達成
⑦ ⑦環境活動						
	電力使用量	目標	14518kWh	結果	16955kWh	未達
	燃費	目標	2.83 km/ℓ	結果	2.77 km/ℓ	未達
	リサイクル率	目標	87%	結果	93%	達成
⑧ ⑧衛生活動						
	健やか活動+10	目標	70%	結果	78%	達成
	有所見率	目標	46%	結果	31%	達成
	再検査・精密検査、要治療者率	目標	30%	結果	60%	未達
	喫煙率	目標	43%	結果	41%	未達
2.リスクアセスメントの実施状況						
	対象営業所数	2営業所	H29年度リスク特定数	3件	未達	
			H29年度リスク更新数	3件	未達	
	コメント		H29年度リスク完了数	2件	未達	
上下期毎に1件以上の特定と完了を目標に活動を行うも停滞気味の結果となった。						
新年度は「事前の一策、事後の百策に勝る」をモットーに活動強化推進を実施						
3.社長 振り返りコメント (マネジメントレビュー)						
(安全・品質・環境・衛生・CS活動結果に基づく課題)						
H29年度安全活動は残念ながら、車禍事故が3件発生しました。						
品質事故におきましても増加していますので、再発防止、予防対策を強化しなければならない。						
重大品質事故は「ゼロ」であり、無事故・無災害記録更新の更なる継続実施をお願いします。						
リスクアセスメントは必要不可欠な手法であることを理解させ、新年度は更なる強化を実施。						

平成30年度 京都センコー運輸 安全品質環境衛生指針及び目標						
【センコーグループ安全品質方針・目標】						
「人間尊重」と「すべてに優先する安全」の精神のもと、安全のセンコーグループスタンダードを確立し「車禍事故完全ゼロ」「労働災害完全ゼロ」「重大品質事故完全ゼロ」の職場を実現し						
【会社安全方針・目標】						
車禍事故・労働災害を予防するため、ライン管理者を中心とする支店の組織力を活用した安全活動を展開し、グループ全体の安全水準を向上する。						
(1) 目標						
1) 車禍事故 ゼロ (協力会社含む) 重点目標: 追突事故「ゼロ」						
【年次重点取り組み: H30年度地区訓練必須項目】 後退時の事故撲滅						
2) 労働災害 ゼロ 重点目標: 墜落転落災害「ゼロ」						
【年次重点取り組み: H30年度地区訓練必須項目】 リフトと人が係る事故の撲滅						
3) その他						
・点呼システムの完全運用 ・安全実力度評価 法遵守率100% H29年度100%						
・残酒反応 ゼロ ・事業所の各チーム毎 リスクアセスメント低減 1テーマ/半期実施						
【会社品質方針・目標】						
『全てのお客様に満足して頂く』ことがサービスの基本であると再認識し、物流品質を永続的に向上させるために顧客ニーズの実現を目指した活動を確実に、迅速に行う。						
1) 重大品質事故 ゼロ継続						
重点項目: ①原料系の「誤」のつく事故及び盗難・紛失事故発生時の撲滅						
②ISO9001 2015規格変更済 定期審査・継続審査に向けた取組推進						
2) 物流品質事故						
・直営事故件数 H29年度比10%削減 18件⇒16件						
・路線業者事故件数 H29年度比10%削減 4件⇒3件						
★CS評価 (各職場単位) H29年度下期トップ診断結果1%向上 (満点⇒維持)						
※指摘事項の100%改善 H29年度比3%向上 97点⇒100点						
CS担当部長巡回結果達成率1%向上						
【会社環境方針・目標】						
～環境先端企業を目指し「資源最少&3R」の推進～						
(1) 目標 (2月末現在)						
1) 産業廃棄物のマニフェスト交付実績(4/1～3/31分)の各都道府県/政令市への報告						
2) 水銀使用製品産廃の契約等の処置追加 } 100%実施						
3) 業務用空調、冷蔵、冷凍機器点検 ※DBに担当者が定期的に報告						
4) 再生I社社-活用新電力会社(PPS)切替推進 対象事業所精査の上、実施						
5) 電力使用量削減 29年度比 ▲1.5% (19655KWh ⇒ 16706千Kwh)						
6) 環境優良トラック増車・代替推進 対象事業所精査の上、実施						
7) 燃料消費量の削減 29年度比 ▲0.6% (2.87ℓ/km ⇒ 2.70ℓ/km)						
8) 分別徹底による廃棄物減量 29年度比 ▲1.0% (990kg ⇒ 891kg)						
9) リサイクル率の向上 29年度比 2.0%向上 (93% ⇒ 95%以上)						
10) 環境データ把握と精度UP、グリーン物流推進、エコマークつき用品の優先購入						
3) 再検査・要治療者率 H29年度28.1% (334名/94名) H29年度比2%削減 (26%)						
【会社衛生方針・目標】						
従業員とその家族が日々心身の健康を保ち、元気で活力に溢れた豊かな職場から、確かな信頼と満足創造する「健康企業集団」を目指す。						
(1) 目標 (2月末現在)						
1) 健康診断の100%受診						
H29年度100% (81名/81名) H30年度100%受診						
2) 健やか活動+10達成率						
H29年度78% (156名/123名) H29年度比3%向上 (80%)						
3) 喫煙率						
H29年度41% (82名/34名) H29年度比1%削減 (4人禁煙)						
■「健康経営優良法人2018～ホワイト500～」の会社PR推進						
【センコーグループ衛生方針・目標】						
全グループ会社における「健康マネジメント」充実を図り、全従業員の心身の健康を保ち、元気で活気溢れる豊かな職場づくりを目指す。						
目標						
	取り組み事項	中計目標値	H28年度実績 (基準値)	H29年度目標	H30年度目標	H33年度目標 (中計最終年度)
	健康診断「有所見率」	10%削減	55.0%	53.9%	52.8%	49.5%以下
	再検査、要治療者率	10%削減	31.5%	30.9%	30.2%	28.4%以下
	年間疾病休業日数	20%削減	1.54日/人・年	1.48日/人・年	1.48日/人・年	1.24日/人・年以下
	高ストレス者率	35%削減	15.4%	14.3%	13.2%	10.0%以下
(H29年度実績は確定作業中)						
■「健康経営優良法人2018～ホワイト500～」の会社PR推進						